



議会運営委員会

発行責任者：山岸喜昭
〒384-0022 長野県小諸市南町3丁目9番地19 TEL0267-24-2310 FAX0267-24-2320
http://asama-kaze.com E-mail voice@asama-kaze.com

駒ヶ根・伊那視察(10月10日)
ワナにかかるとスマホに知らせる新しい取り組み

9月定例会

県民文化福祉委員会にて
病院再編と児童生徒の自殺対策を質問

厚労省発表の「病院再編」に対し、議会から国へ意見書を提出
全国一律基準ではなく、地域の環境や実情を十分に踏まえたものに!

児童生徒の自殺対策を早急に!

地域医療機関構想の推進に向け (鹿教湯・川西赤十字・佐久穂町立千
て、国が再編・統合の議論が必要と公 曲佐久総合小海分院・東御市民依
表した公的公立医療機関は、県内で 田窪各病院)が含まれています。これ
は15施設。東信には6つの医療機関 まで地元自治体では、人口減少の進む
中山間地での改革や医師確保
に取り組み、財政支援などを講
じて来ています。

しかし、今回の公表は、地域の
人々に不安を与え地域医療施
策の混乱も懸念されます。県
議会としても財政や効率化の
観点から議論を進めるのではな
く、地域の実情をよく聞き、地
域医療を守らねばならない旨の
意見書を国に提出しました。



また、厚生労働省と自治体
や病院との再編問題意見交換
会が開催されています。

県が初めて行った調査によると、県
内で自殺の心配がある児童生徒は
1235人とみられます。2013
〜2017年の自殺死亡率は、長野
県は全国2位。小・中・高と年齢が上
がるにつれ多くなり、「小中学生の頃
から悩み、高校で自殺に至ったのでは
ないか?早期からの支援が必要」と担
当者は分析しています。

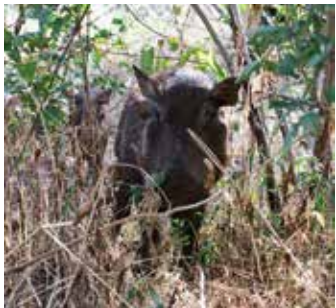
県は「子どもの自殺危機対応チ
ーム」を発足。教育委員会なども通じ情
報を求め、寄せられた情報をもとに、
精神科医らで構成するチームで対応
する仕組み。チームは教員らに助言
し、難しい場合は、当事者の同意を得
ながら直接支援も行います。専門的
支援とともに、家庭・学校・地域行政
との連携も必要と考えます。

豚コレラ緊急対策事業

農政林務委員会では、「国の責任」でワクチン接種・
防疫レベル向上支援・野生イノシシ対策などを国に強く求めた

9月に発生し急速に県内に広まった豚コレラ。県内では、5000頭
が処分されました。野生イノシシにワクチンなど、対応をしてきました
が、終息を全く見通せない状況。県は、防疫措置等を緊急実施。飼育
豚へのワクチン接種と感染を広げているとみられる野生イノシシ対策、
養豚場での衛生管理などにさまざまな対策を組み合わせ、感染防止に
取り組んでいます。

9月定例会では、高森町の養豚農場での
殺処分、埋却の関連経費3860万円を
即日可決。他、衛生管理関連経費も可決さ
れました。10月15日、県は県内全域の養豚
農家が飼育する豚を対象にワクチン接種の
実施の予定を発表。10月26日よりワクチン
接種が始められました。



健全な環境・低炭素・
循環型の社会へ

県議会環境議員連盟を設立し、
条例制定を目指す

6月軽井沢で開催されたG20での「長野
宣言」を受けて、県議会では「環境政策推
進条例」の制定を目指しています。

今、海洋プラスチックごみが世界的に問題
になっていきます。長野県は太平洋と日本海
に流れる河川があり、プラスチックごみ削減
を進めるのは、上流県の責任でもあります。
県民運動としてストローやレジ袋の削減や分
別回収などの意識を改める必要があります。
条例制定に当たっては、現在ある「たた
き台」について広く県民からの意見募集を
行っています。

健康寿命を延ばそう!

ACEプロジェクト

Aはアクション(運動)
Cはチェック(健診)
Eはイート(食生活)を意味し、
県民の健康寿命を延ばそうという
県の事業です。

定期健診は

約2人に1人しか受けていない
生活習慣予防のために、家族そろって
特定診断を受診しましょう。40〜74歳
までの医療保険加入者の平成28年度
県の受診率は56%。約2人に1人が特
定健診を受診していません。自分の健
康状態を知るために毎年健康診査を
受診しましょう。

塩分取り過ぎ

そして、食生活。長野県の食塩摂取率
は全国で男性が3位、女性は1位。野
菜をたっぷり、塩は控えてバランスのと
れた食事を実践しましょう。 ※図E参照

	現在	目標値(2023年)
●図A		
長野県「歩行数平均値」(一日あたり)		
20~64歳	男性 8220歩 女性 6560歩	男性 9000歩 女性 8500歩
65~79歳	男性 5513歩 女性 5526歩	男性 7000歩 女性 6000歩
長野県「平成28年度県民健康・栄養調査」より		

	現在	目標値(2023年)
●図E		
長野県「食塩摂取量」(一日あたり)		
男性	11.9g (1位)	11.8g (3位)
女性	10.1g (1位)	9.9g (3位)
都道府県ランキング ※数値は年齢調整した食塩摂取量の平均値		
長野県「平成28年度国民健康・栄養調査」より		

食塩摂取量の目標...
男性8g未満、女性7g未満
カップラーメンの塩分6.2g!!

中央アルプス県立公園の国定公園化と
環境省が進める
「ライチョウ復活プロジェクト」を
視察(10月10日駒ヶ岳他)

木曾山脈を中心とする中央アルプスは
千畳敷カールで知られていますが、現在は
県立自然公園。たくさんの観光客が訪れ
る中、希少な自然環境が人の影響を受け
ずくなっています。県立自然公園では設定でき
ない「特別保護地区」を設定し、二層の自然環境保護と公園全体
の適正な利活用を推進するために、国定公園化に向けて県とし
て取り組んでいます。その一環として今回の視察となりました。



この中央アルプスには、約50年前にメスのライチョウ1羽が北ア
ルプスから飛来。これを受けて、2019年6月無精卵を有精
卵に入れ替え、5羽のヒナが誕生しました。が、ヒナたちは生き残
りませんでした。環境省は今後ゲージや捕食者対策を講じると
ともに、家族の移殖などを検討していくそうです。このプロジェク
トによるライチョウをシンボルとして、国定公園化を目指します。
同日、伊那市において有害鳥獣被害対策について視察に行つて
参りました。



佐久穂町余地



宮沢区河川敷

この度の台風19号で被害に遭われました方々に、心からお見舞いを申し上げます。

記録的な大雨の影響で、長野県では千曲川が氾濫。浸水は9700戸にのぼり、県内44市町村に災害救助法が適用されています。

私も10月12日午後3

時から市役所で行われた市の災害対策会議から参加し、休まず現地調査を行っています。小諸市内では、大杭橋、笹沢川、チェリーパークライン、



駒久保区集落内土砂崩れによる道路冠水

が発生しています。10月16日現在小諸市内では、農道23件、水路20件、ため池5件、農地72件、倒木7件。田畑への土砂流入、水びたしの野菜など農業への被害も甚大。観光・産業・林業にも被害が拡大しており、日増しにその被害は増加しています。



大杭橋崩落

鉄道も大きな被害を受け、小海線は小諸〜野辺山間が11月までバス対応、しなの鉄道は上田〜田中が運休と、通勤・通学に支障が出ています。上信越自動車道は、佐久〜松井田妙義間が10月23日まで通行止めなど広い範囲で影響を受けました。県議会においても、15日に災害対策連絡本部を設置。被災地の方々の不安やストレスの少

しでも早い解消のために、国や県に対して、一刻も早い被災地域の復旧支援を求めて「台風19号に伴う大雨災害に対する要望書」を内閣府特命担当大臣(防災)に提出しました。情報収集、危機応急対応に取り組んでおりますので、お困りごと・ご要望等ございましたらご連絡ください。



東御市海野宿橋崩落



チェリーパークラインの土砂崩れ



笹沢川氾濫



笹沢川氾濫による田への冠水



乗瀬道路冠水



諏訪山 草笛ランド下道路崩落



御牧ヶ原台地 りんご落下



御牧ヶ原台地 土砂崩れ